

看護スペシャリストの流儀

The Nursing Specialist's Way

乳がん看護認定看護師

その時の患者さんの思いを聴く

乳がん看護認定看護師は、患者さんの治療選択のサポート、ボディイメージ変容のケア、患者さんやご家族への身体・心理・社会的サポートに関わっています。

乳がん患者さんは、治療による乳房の変化や脱毛等の外見の変化から精神的負担も伴います。

乳房喪失感や再発、将来への不安を抱えながら、女性として、母親や社会人として、家庭や社会のなかでの重要な役割を担い、長期的に治療を続けています。

私はその時の患者さんの思いを聴き、患者さん自身でセルフケアができるよう、一緒に考え、いつでも相談しやすい場を提供することを大切にしています。

